

浜松ハーモニーロータリークラブ週報

No.1025 2021.01.13 (水)

ホルガー クナーク 2020~21 年度 RI 会長 RI2620 地区ガバナー 志田洪顕(静岡ロータリークラブ)

山口勝義

Hamamatsu Harmony RC Weekly Bulletin

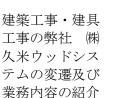
会長挨拶

皆さんも「しんきん経済研究所」はご存 じだとは思いますが、先日「食品ロス」 についての経済レポートがありました。 食品ロスが年間 643 万トン発生してい ると推計されていて(農林水産省:平

成 28 年度推計)、これは国連 WFP (国連世界食糧計画) が 2018 年に行った食料援助量(約 390 万トン)を大 きく上回っていて、これを国民一人あたりに換算すると、 毎日茶碗 1 杯分のご飯(約 130g)を捨てているのと同 じ量になるそうです。コロナ禍では様々な制限を受け、 私たちの生活・社会活動に大きな影響が出ていますが、 この状況下であっても、食料の供給は、国内生産、輸入、 流通、小売等の各関係者のご尽力により、途切れること なく続けられています。当初は、食料調達の不安感や家 庭需要の拡大により米、パスタ、バター等について一部 の店頭で品切れが発生しましたが、備蓄が十分にあると の政府の呼びかけや、生産・流通等関係者の対応により 解消されています。世の中に大きなパニックが起きない 要因は、この食料供給のおかげであると思います。外食 産業向けに契約栽培を行っている生産者等は、インバウ ンド(訪日外国人)を含めた外食・観光需要の減少など により、売り上げが激減している一方で、現在では「巣 ごもり需要」「応援消費」の出現やオンライン取引の増加 などで一部が補われているとともに、生産者と消費者の 距離が縮まった一面も見られ、また、食の大切さ、農林 水産業への関心の高まりや、地方への移住の動きなども 見られるそうです。

制限厳しい環境下において、食料が安定的に供給され るという安心感は重要です。それにもかかわらず、食品 ロスは食料不足への対応や環境問題のほか、生産過程や 流通におけるコスト、さらには生産者や労働者の手間や 時間も無駄にしてしまうという問題を引き起こしていま す。SDGs (持続可能な開発目標) に盛り込まれたターゲ ットのひとつに「2030年までに小売・消費レベルにおけ る世界全体の一人あたりの食料の廃棄を半減させる」と いう目標があります。本日の理事会議案にムンド校新奨 学生の選出がありますが、経済的に厳しく学校のフード バンクの寄付を受けている生徒もいるそうです。このよ うなところに貢献していくことが意識向上や目標達成へ の足掛かりに繋がっていくのではないかと思います。今 後検討してみてはどうでしょうか。

プログラム 「会員リレー卓話」 久米康弘会員





三ツ井康雄会員

映像と音声の制作 会社である弊社 ㈱スタジオアドが 制作した作品の ビデオ紹介



佐藤央恭会員

自己紹介とこれまで 自分が影響を受けた 3人の方々の仕事 や人生への忠告



幹事報告

配布物;ロータリーの友1月号、会費請 回覧:ガバナー月信1月号 例会後理事会のご案内、次週例会のご案 内 例会後、集合写真撮影のお願い

舞会-のへ望 エの月 トお隆ル見明



スマイル

高部千奈美(本日より次年度理事会がスタ ートします。皆様お手柔らかにお願いしま す。箱根駅伝で母校駒澤大学優勝万歳!) 岩澤秀治(皆様、今年もよろしくお願いい たします。正月が終われば次は節分!レタ ーケースに恵方巻チラシを配布しました)



浜松ハーモニーロータリークラブ

〒432-8507 浜松市中区東伊場1-3-1 グランドホテル浜松内

Tel: 053-413-1782 Fax: 053-413-1781 e-mail: hhrc@plum.ocn.ne.jp